



今回のテーマ

PG快進撃!!

青森県知事 三村申吾

2011年から、青森発で新分野に新産業を拓こうと進めてきた「ライフイノベーション戦略」も2期目となり、医療・健康・福祉の各分野で様々な成果があがっている。

そこで今回は、青森らしい地道な努力と民間力の結晶である新素材PG(プロテオグリカン)の快進撃を皆様にお知らせしたい。

PGは、コラーゲン、ヒアルロン酸に続く第3の美容健康素材で、鮭の氷頭に含まれ、これまで抽出が極めて困難であったが、弘前大学と角弘により、世界初の量産技術が開発された。そこ

には、長年にわたる忍耐と諦めない精神があり、今、たくさんの花(ビジネス)を咲かせている。

PGは、その画期的な特性から、県内の産学官金が力を合わせて産業振興に取り組み、化粧品や機能性表示食品等として、県内外の事業者による新製品が次々とデビューしている。

美容分野では、基礎化粧品のほか、なたね油×PGのクレンジングオイル、ねぶた絵バック×PG等々の独創的な製品が、健康食品分野では、黒りんご酢×PG、飲むゼリー×PG等々の挑戦的な製品が生まれている。

その中で、第4回ジャパンメイド・ビューティーアワード優秀賞にラビプレの基礎化粧品が、第5回同優秀賞にタグポートのドルチェようかんが、第6回同審査員賞にしじみちゃん本舗のPGドリンクとタグポートのビューティーようかんがダブル受賞、第7回新東北みやげコンテスト優秀賞に八戸酒造の酒粕バスボムが選ばれている。こうした客観的な対外評価の高まりとともに、PG製品は305アイテム、令和元年度は約55億円の売り上げを誇るまでに成長してきている。

県民の皆様におかれては、店頭等で「AOMORI PG」マークの製品をお見かけの際は、ぜひとも「ガンバレPG!」と応援くださればありがたい。



From 青森県動物愛護センター

不幸な猫を生み出さないために!

今回の県職員



青森県動物愛護センター
さくらばめぐみ
桜庭 恵

引退盲導犬の飼育ボランティアをしています。老犬介護が始まりました。温もりに喜びを感じ、共に居られる幸せを積み重ねて暮らしています。



新マスコットキャラクター

迷子札とマイクロチップをつけてね



私は「動物ふれあい活動」の中で、子どもたちに命の大切さや動物とのふれあい方を伝えています。体験した子どもたちの「笑顔」が、私のご褒美。一方で、動物の処分という、つらい話題は絶えません。本県では、処分となる猫の約7割が仔猫です。そこで平成30年度から、引き取った仔猫をボランティアの方々に健やかに育てていただく「仔猫育成ボランティア事業」を実施しています。しかし、センターに運び込まれる仔猫は少なくななりません。ぜひ、次の3つのことを行って、

捨てられてしまう不幸な命を生み出さないようにしましょう。

[1]猫は室内だけで飼いましょう。

外は危険がいっぱい!

完全室内飼いで、交通事故や感染症などの危険から猫を守りましょう。「猫を家に閉じ込めるなんてかわいそう」と思いますか? 実は、猫が外に出るのは、なわばりをパトロールするためです。室内暮らしなら外に出る目的はなくなり、さらに、猫によるふん尿、鳴き声、庭畑を荒らすなどの周囲への被害をなくすことができます。

[2]首輪や迷子札、

マイクロチップをつけましょう。

突然の災害、窓やドアからの脱走に備えて、

飼い猫だと分かるようにしておきましょう。おすすめはマイクロチップの装着です。

[3]飼えないなら増やさないで!

手術をしていないと、仔猫が生まれてしまうことがあります。不妊・去勢手術で、繁殖のための争いや脱走、望まない妊娠を回避でき、ストレスが軽減されます。また、発情期の鳴き声やオスの尿スプレー行動が減ります。

動物を悪者にしないよう、飼ったら命に責任を持ってほしいです。これからも、動物との楽しくて幸せな暮らしの実現を目指していきます。



詳しくはHP [青森県動物愛護センター](#) 検索
青森県動物愛護センター ☎017-726-6100

大学奨学生募集～充実した大学生活を送ろう～

[申込資格] 令和3年4月に大学入学見込みの方で、保護者が青森県民であり、他から奨学金の貸与予定がない方(併願はできますが、併給はできません。)

[募集人員] 90人

[貸与月額・貸与期間] 月額44,000円/4年間(医学科等は6年間)

[返還] 無利子で、貸与終了後1年据え置き、8年間で全額返還



青森県学生寮入寮生募集～東京都小平市にあります～

[入寮資格] 保護者が青森県民で、東京都またはその近郊の大学、専修学校等に在学しているか、令和3年4月に入学見込みの男子学生

[募集人員] 約50人

[部屋] 個室で、ベッド、机、エアコン等があります。

[経費] 入寮費年額3万円、寮費月額3万円、食費1食450円(平日の夕食のみ)、電気料金実費(上・下水道料金無料)、インターネット月額1,700円



[申込方法] 大学奨学金、学生寮ともに県内の各高校または各教育事務所にある願書に必要事項を記入の上、添付書類とともに提出してください。

詳しくは県庁HP [大学奨学金 令和3年度](#) または [青森県学生寮](#) 検索
青森県育英奨学会(教職員課内) ☎017-734-9879

住宅用火災警報器の設置及び

維持管理のお願い

住宅火災での逃げ遅れを防いでくれる住宅用火災警報器ですが、青森県内の設置率は81.0%と、全国平均の82.6%を下回っています(令和2年7月1日現在)。

あなたとあなたの大切な家族の命を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。また、設置後は定期的に作動確認や電池交換を行うとともに、10年以上経過したものは本体の交換をおすすめします。

消防保安課 ☎017-734-9087

企画展「イミテーション・ワールド」開催!

三内丸山遺跡から出土した土器や木製品などをまねて極端に小さくしたミニチュア土器や、同じ形の装飾品を素材を変えて作ったものなどを通して、「まねる」という行為から縄文人の精神世界を紹介します。

[会期] 令和3年1月23日(土)～5月30日(日)

[観覧料] 遺跡を含む常設展の入場料で観覧できます。(一般410円、高校生・大学生200円、中学生以下無料)



▲三内丸山遺跡出土のミニチュア土器



詳しくはHP [三内丸山遺跡](#) 検索
三内丸山遺跡センター ☎017-766-8282